

議会

だより

ながわ

第177号

令和2年(2020年)11月1日

発行：兵庫県猪名川町議会

い



議案審議 コロナ感染症対策に4億5千万円を追加補正 2

委員会の活動報告

大野山整備に駐車場・トイレなど改修 他 4

一般質問 10人が町の考えを問う 5

追跡調査隊 追うレンジャー 11

お母さんと一緒に
木をつくったよ
(子育て支援センター)

コロナ感染症対策に 4億5千万円を追加補正

現在運行の幼稚園バス



高規格救急車(イメージ)



現在運行のふれあいバス



現在運行のチョイソコ



第401回 9月定例会

第401回定例会を9月9日から23日まで15日間開会し、専決処分1件、人事案件2件、令和元年度上水・下水道事業会計決算2件、令和2年度補正予算2件、条例制定1件、動産購入1件、議員発議1件を審議した。

また、条例案に対する修正案が提案され、賛成少数で否決。原案を賛成多数で可決した。その他の議案は、すべて原案のとおり承認・同意・認定・可決した。令和元年度一般・特別会計の決算6件は各常任委員会に付託し継続審査とした。一般質問は10人の議員が行った。



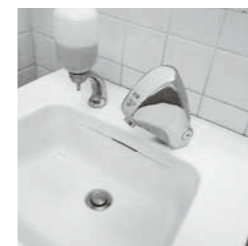
プレミアム付商品券(見本)

専決処分

一般会計補正予算
予算の総額にコロナ感染症対策費として778万3千1百円を追加。

補正予算

- 一般会計補正予算
予算の総額に4億753万9千9百円を追加。(主なもの)
- いながわ元気アップ消費喚起支援事業1億200万円。
- プレミアム付商品券(1万5千円分が1万円)で1万2500セット。
- リフォーム券(15万円分が10万円)で2500セット。
- 公共施設衛生対策費(トイレ手洗い場の自動水栓化など)733万8千円。



自動化された蛇口

○大野山トイレなど施工工事費1億円。



改修されるトイレ(大野山)

- 高規格救急車購入費4090万4千円。
- ふれあいバス負担金1858万6千円。
- デマンド交通車両購入500万9千円。
- 幼稚園送迎バス購入736万9千円。
- 基金積立1億4百万円。

条例制定

町議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例
法改正に伴い、公費負担

○介護保険特別会計補正予算
予算の総額に5787万7千円を追加。

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦に同意
井上江子氏
古賀三津男氏
監査委員の選任に同意



戸別受信用タブレット

動産購入

災害・防災情報の伝達を迅速に行うシステム。放送車、放送接続装置及び避難所・高齢者世帯などに配布される戸別受信機239台(タブレット)4961万円。

担について必要事項を定めるもの。(討論・賛否はp3参照)

意見書を提出
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

結果
全会一致で可決

「意見書」を国へ提出

要点
新型コロナウイルス感染症の拡大による経済的・社会的な影響は甚大で、税収などの一般財源の激減は避けられない。地方自治体の財政はかつてない厳しい状況になることが予測されるため。

議案の取り下げ
6月議会に提出され、継続審査となっていた「公立幼稚園の運営方針(案)」に関する請願が、「趣旨が現状に見合っていない」との理由により、請願者によって取り下げられた。

討論

「町議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」中、ポスター代金上限を引き下げる修正案について(賛成3、反対12で否決)

賛成
町・村議会選挙には認められなかった公費負担が制定されたもので、多様な人材の参画が促進される。修正により税が節約できるものではない。初めから36万円を得ているように勘違いさせる発信は困る。それぞれが定められたルールに従い節約して使うものとする。

反対
立候補しやすいう環境づくりには賛成するが、選挙ポスターが100枚36万円は常識はずれの金額。各地で水増し請求が続出している。上限と相場をなるべく接近させる設定が、不正防止のため絶対必要。昨年の本町議会選挙の平均は12万5500円であり、上限は15万1500円が妥当。

議案等の審議結果 ※全員が賛成の議案は表示していません。

議案名等	議員名	会派名																						
		公明党	グリーンズいながわ	道の駅移転に反対する会	いながわ煌星	民猪名川	主川	会派に属さない議員	山田京子	中島孝雄	池上哲男	丸山純	古東明子	福井和夫	加藤郁子	宮東豊	上林辰巳	中西典章	福井澄榮	岡本信司	阪本ひろ子	南初男		
町議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	修正案	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成 ●…反対 ※下坊辰雄議長は採決に加わらないため「-」で表示。

総務建設

大野山整備に

駐車場・トイレなど改修

9月10日、委員会を開会し、付託4議案を審査。主な質疑は次のとおり。

令和2年度一般会計補正予算

② 大野山整備のめざす方向性は。

A 当初予算も含め、下山道の改修・安全対策工事、山頂までの給水管布設工事によるトイレの水洗化、キャンプ場の炊事場の新設、駐車場の路面舗装、天文台内の観賞用床材の張り替えなどを行う。キャンプ場は来年4月以降の正式オープンに向け整理する。

③ チョイソコいながわの登録者数、利用者数は。

A 8月末現在で、登録者数881人のうち利用者数は224人で、予約件数は月平均1230件、月当たり約160人が利

用している。幹管路を中心的に進めていく。

令和元年度水道事業会計決算の認定

② 水道管の耐震化率が11%とあるが、今後の見通しは。

A まず北部地域の水道施設の統廃合計画を立て、次に日生地区の送水管などの耐震化を予定し、基

(その他1議案も審査。

いずれも全会一致で可決)

町議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定(賛成多数で可決)



今回整備される大野山

生活文教

すくすくいなっ子 新生児応援特別給付金を支給

9月11日、委員会を開会し、付託2議案を審査。主な質疑は次のとおり。

令和2年度一般会計補正予算

② 「すくすくいなっ子新生児応援特別給付金」の財源は。

A 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施する。

③ 近隣市町も同様の取り組みをしているのか。

A 阪神間の状況は尼崎・西宮・伊丹・三田市では新生児に対して5万円、宝塚・芦屋市は妊婦に対して1万円の給付を補正などで対応と聞いている。

④ 新型コロナ対策で、

新しく購入する救急車に新たな設備を追加することだが、先に購入を進めている北出張所の救急車に追加整備は必要なのか。

A 本書に配置する新しく購入する救急車の仕様は、運転席と傷病者を収容する後部の間に隔壁を設けて遮断できる構造にする。また、感染の恐れのある傷病者を搬送する際の陽圧陰圧切り替え式の搬送用具を新たに装備する。北出張所の救急車の追加整備は現時点では考えていない。(その他1議案も審査。いずれも全会一致で可決)

すくすくいなっ子 新生児応援特別給付金

熊本市では、新型コロナウイルス感染症にかかる負担の取り組みとして、コロナ禍の中、新たに子どもを出産し、子育てに取り組み困難な家庭を対象に出生の祝いと生活支援のため一律5万円の支給を行う「すくすくいなっ子新生児応援特別給付金」を実施します。

対象については、国から特別定額給付金として一律10万円の支給の対象外となった令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子どもの保護者に給付金を支給します。

事業概要 及び 必要な手続き等

- 支給対象
 - 令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子どもの親である、出生の前日以降から本町の住民である方
 - ※新生児が出生届を提出し、住民登録簿に新規に登録していること
 - ※申請時点で受給者又は新生児が町外へ転出している場合は対象外
 - ※特別な事情がある場合は、新生児と同居者の保護者(母/父/母)も可
- 給付額
 - 新生児1人につき5万円
- 必要な手続き
 - 「すくすくいなっ子新生児応援特別給付金支給申請書(様式)」を提出し、申請先(届出の住所)の郵便局またはキャッシュカードの写しを提出してください
 - 申請締め切り
 - 令和3年4月15日(水)必着

問い合わせ先(事業の詳細等)及び 申請書の提出先

熊本市役所 生活課 子育て支援係(子育て支援担当)

住所:〒866-0292 熊本市上野字北原1-1-1
TEL:078-767-7477

事業の詳細等については、熊本市川上HPにも掲載しておりますので、ご確認ください。

対象者に配布される案内文

町の考えを問う

第401回定例会 一般質問

※各議員のQRコードでは、一般質問の動画が視聴できません。

質問順	質問者氏名	質問事項
1	福井 和夫	・新型コロナウイルスの今後の対応は ・ゆうあいセンター多目的トイレへユニバーサルシート設置を ・ふるさと館駐車場の拡大を
2	岡本 信司	・自治基本条例の取り組みは ・人口減少対策は ・適正な土地利用の推進を
3	中西 典章	・教育委員会所管の施設利用は ・歴史教育と教科書
4	阪本ひろ子	・「8050問題」への本町の取り組みは ・農福連携の推進を
5	古東 明子	・役場内兵庫ゆずりあい駐車場に屋根の設置を ・有害鳥獣対策の効果的な取り組みは
6	福井 澄栄	・子育て支援「ネウボラ」の導入を ・子育て支援センターの安全確保を
7	上林 辰巳	・「道の駅いながわ」移転整備事業の凍結を ・上下水道事業の今後は
8	山田 京子	・今後の高齢者支援策は
9	中島 孝雄	・防災対策の構築と減災への取り組みは
10	池上 哲男	・ごみ収集対策の進捗状況は ・代理受領制度創設を

(詳細は5～10ページをご覧ください。)

Q 新型コロナウイルスの今後の対応は

A 高齢者宅訪問時の注意喚起などを実施



福井 和夫 議員



健康体操での啓発

新型コロナウイルスは、高齢者の重症者割合・死亡率が高い。高齢者への口頭によるきめ細かな分かりやすい啓発は。

生活部長 職員が高齢者宅を訪問する際、新型コロナウイルス感染症予防と熱中症の注意を伝えている。老人会・健康体操などでも感染症の講話などを実施している。

感染予防には、ウイルスを寄せ付けないように免疫力を高めることが必要とされているが。

生活部長 町広報や健康相談などの場で、「食事・運動・睡眠」の重要性を啓発していく。

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備え、本年度限定でインフルエンザ予防接種助成額の更なる拡大は。

生活部長 現時点では、個人予防の観点から費用助成を含め、無料接種とする予定はないが、県の動向を注視していく。

ゆうあいセンターの多目的トイレに、障がい者・高齢者が利用しやすい「ユニバーサルシート」の設置は。

生活部長 現スペースでの設置は困難なため、暫定措置として簡易な折り畳みベッドを設置する。

Q 農業を活かした自立支援事業の推進を

A 農業と福祉の有効事業として取り組む



阪本ひろ子 議員



元気を生み出す農業の力

行政と住民が一体となり農業を活かした自立支援事業（農福連携）の推進を。生活部長 農業振興施策と福祉施策の有効な事業として取り組む。新たな事業展開を検討する農業者や事業者の相談に応じ、農業分野で障がい者の雇用促進を図られていくよう働きかけていく。社会的課題となっている「80・50問題」の実態調査は行っているのか。生活部長 町独自の調査はしていないが、推計で40～64歳のひきこもり者は100人以上となる。相談窓口と相談状況は。生活部長 大人のひきこもり相談窓口は福祉課。生活困窮者支援相談は年間約20件で、半数がひきこもりに関係。高齢化した両親から、子どもの将来に対する相談が多い。

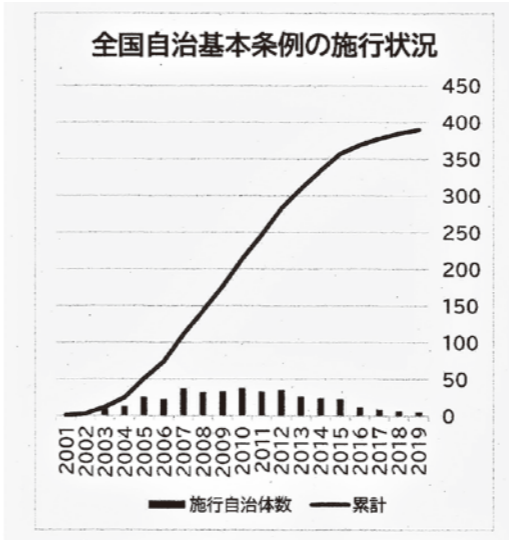
来に対する相談が多い。「アウトリーチ型支援」「伴走型支援」など自立支援に向けた取り組みは。生活部長 電話や窓口相談が多く、本人と面談できるケースは稀で、直接的な支援が進んでいない。複合的な悩みに対応するための「断らない相談窓口」を設置すべきでは。生活部長 福祉課が窓口となり、相談者に寄り添い町としてできる範囲の取り組みを行っている。ひとくちメモ 80・50問題（はちまる・ごーま）もんだい 長期高齢化する引きこもり問題を背景に、80代の親が子どもを経済的に支える必要がある状態。アウトリーチ 支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、行政などが積極的に働きかけて情報支援を届けるプロセス。

Q 自治基本条例制定の考えと検討体制は

A 有効性は認識しており庁内で検討する



岡本 信司 議員



2019.12.1現在 調査：NPO法人公共政策研究所 全国1788自治体における自治基本条例の施行状況

自治基本条例は、町民・行政・議会が一体となって「住民自治を確立し参画と協働のまちづくり」をめざすために必要と考えるが、町の考えは。企画総務部長 自治基本条例の有効性は認識しているが、策定の検討は慎重に協議したい。「自治基本条例の制定の必要性」の一般質問に、「継続的に検討する」との答弁だったが、どのような検討を、どういった組織で行ったか。企画総務部長 自治基本条例の制定に向けた協議ではなく、まず調査研究など庁内での協議検討を進めていく。内部で、いつから調査検討する心づもりか。企画総務部長 期日については、期日をさらないで仕事をすることはない。今年度中を目途に検討を進めてほしい。条例制定において、何が課題となるのか。企画総務部長 最高規範性や個別条例との関係、町民の定義などがあげられる。策定目的や策定プロセスも重要である。「その他の質問」人口減少対策は適正な土地利用の推進を



古東 明子 議員



Q 有害鳥獣対策の効果的な取り組みは

A 新規事業や補助拡大などを行っている



工夫し設置された柵

鹿・猪・アライグマなどに農作物が荒らされ、生産者の営農意欲の低下につながる喫緊の課題である。町直営組織である、鳥獣被害対策実施隊の運用は。地域振興部長 現在、隊員数は39名で、117頭を捕獲。各農会を通じ捕獲依頼をすることになる。電気柵・侵入防護柵補助事業の活用と効果は。地域振興部長 47件の申請があり、9月補正で増額要求。電気柵の申請が多く、ワイヤメッシュ柵と組み合わせ工夫している。設置だけでは効果がなく、草刈りなど維持管理も必要。企画総務部長 利用状況を把握し、今後の整備の必要性を見極める。最近よく利用されている役場内にある兵庫ゆずりあい駐車場に屋根の設置と転倒防止のための舗装整備は。企画総務部長 利用状況を把握し、今後の整備の必要性を見極める。理により効果を発揮。県実施のサポーター派遣支援事業の進捗状況は。地域振興部長 新規事業で専門の民間事業者を希望する農会に派遣し、効果的な対策の指導・支援を行う。県内9市町が実施予定。本町は10月以降事業開始。来春以降、効果が得られるよう取り組む。



中西 典章 議員



Q イナホールで「めぐみへの誓い」上映を

A 議員提案の件として受け止める



舞台劇「めぐみへの誓い」のポスター

北朝鮮による拉致犯罪啓発の一環として、イナホールで来年公開見込みの映画「めぐみへの誓い」の上映を提案する。生活部長 約束はできないが、議員の提案としては受け止める。この夏の「ふるさと館」の混雑を考慮すると駐車場の拡張は必須。楊津小学校のグラウンドを臨時駐車場に開放できないか。教育部長 休日でも子どものスポーツ活動や地域住民が利用している。車による土質の悪化を招くことからその考えはない。この夏の「ふるさと館」の混雑を考慮すると駐車場の拡張は必須。楊津小学校のグラウンドを臨時駐車場に開放できないか。教育部長 休日でも子どものスポーツ活動や地域住民が利用している。車による土質の悪化を招くことからその考えはない。文科科学省の検定を通った教科書に誤りはないという前提で行われる。また、指摘の内容については、検定を通った3社のすべてが同じだった。誤りを指摘するならば、文科科学省が出版社にするべき。

子育て支援センターの安全確保を

A 県道と同等の高さに盛土をする



福井 澄栄 議員



子育て支援センター(柏梨田地内)

子育て支援センターを、わざわざ道の駅移転先の洪水浸水地内に移転させようとしていることを、どのように住民に説明するのか。

生活部長 不特定多数が利用する公共施設だから、人命を第一に考え、県道と同等の高さに盛土造成し、浸水対策とする。

地域振興部長 盛土をすれば液状化にはならない。コンサル事業者を確認した。

子育て支援に「ネウボラ」の導入を。フィンランド語で「相談の場」という意味。妊娠・出産から小学校へ行くまで、同じ保健師が少なくとも15回は相談に乗ってくれる。日本の自治体も導入する動きが広がっている。本町ではワンストップサービスになっているか。

生活部長 保健センターに助産師を1名配置し、妊娠届出時から関わりを開始し、出産後に至るまで母子の心身のケアをはじめ、地区担当保健師とともに、妊婦を含めた家族の支援に努めている。情報連携することによって、ワンストップと同じような取り組みを行っていることを認識している。

民生委員の欠員に対する対応策は

A 地元自治会長と協力し選定する



山田 京子 議員



幅広い役割の民生委員の活動(民生委員協議会から提供を受けたイメージ写真)

本町の高齢化率は上昇を続け、民生委員の訪問数も増えていると聞いている。民生委員の役割は児童虐待から高齢者の見守りまで幅広く、重要である。民生委員の欠員は住民や行政にとって良いことではない。超高齢社会において民生委員の担う役割の重要性を考慮したうえで、現在の人員で十分に足り得ているのか、また欠員が続いている状況に対する対応策は。

生活部長 民生委員の定数は3人の主任児童委員を加え63人で、現在3人の欠員。欠員のある地区は他地区の民生委員が欠員地区を兼ね担当しているが、早期の補充が必要であり、地元自治会長と協力し選定する。

閉鎖後2年ほどが経つようあいセンター内のグループホームだったスペースを、社会貢献を目的とする住民活動の場にしてはどうかと考えるが、何か活用の計画は。

生活部長 現在、継続支援B型事業所の活動の場として一部を活用。また災害時の隔離避難場所として運用している。今後の活用法については指定管理期間終了時を目的に決定予定。住民活動の拠点としては考えていない。

道の駅移転は、凍結・見直してはどうか

A 出来る限り現在示す計画で進める



上林 辰巳 議員



「道の駅いながわ」の盛業状況

「道の駅いながわ」移転整備事業について、新型コロナウイルス禍での生活様式や経済状況の変化など、また財政状況が厳しくなる中において、将来を見据えた時、今の計画を凍結し、見直してはどうか。

地域振興部長 本年4月下旬に特定事業の選定及び5月上旬に入札公告などの準備を進めていたが、4月7日に新型コロナウイルスの緊急事態宣言が公示され、延期する旨を5月8日にHPで公表した。7月には全国的にも新たな感染者が増加し始め、収束の目途は不透明な状況が続いており、感染状況や経済情勢などの動向について注視していきたい。今後、事業を進める中で、現在公表している条件などについて、見直す必要が生じた場合は、選定委員会に凶りながら必要な修正を行う。

今後のスケジュールは。

地域振興部長 今後の予定については、引き続き新型コロナウイルスの感染状況と経済活動の動向に注視しつつ、出来る限り現在示している年度内の事業スケジュールに沿った形で進める。

地域に沿った、自立防災組織の構築を

A 体制の構築に向け組織の設立を進める



中島 孝雄 議員



地域防災に関する総合情報誌「地域防災」より

近年の防災警報の発動や避難指示など、被災地の状況は指定避難場所への移動の指示ではなく、それぞれの地区で安全な建物や家屋内での垂直避難を促している。独居老人、障がい者、高齢者にはネット情報は届きにくい。自治会や防災リーダーを含めた自立的防災体制の構築が急務では。

企画総務部長 地区防災組織の構築は大変重要と考えている。現在、地域における最優先課題として自力での避難が難しい人とともに、避難行動要支援者支援制度の整備と自治会単位での地域支援団体の構築に向け、地域の特性に合った組織の設立を進めている。

阪神間の各防災士の活動をみると、訓練・指導・啓発に兵庫防災リーダーや防災士を活用しているが、本町の連携は。

企画総務部長 防災士の活用を図るべく資格取得に努めている。地域防災力の向上にあたり、訓練の助言指導に研修会での講師派遣などができるよう協議を進めている。活動に係る一定の補助など金銭的な援助も検討する。

Q ごみ収集対策の進捗状況は

A 庁内で課題の解決策を模索している



池上 哲男 議員



「ごみ収集対策、とりわけごみ当番廃止についての対策の進捗状況は。」

「地域振興部長」地域のひとと一緒に検討する予定が、コロナの影響で困難になっている。現在、当番廃止に限らず、ステーション方式の課題解決や、地域を特定して新たな支援策のモデル施行も視野に入れ、実施に伴う不公平感が生じないようにするため、費用負担をどうするかなど、あらゆる視点から検討している。今後も庁内検討を続け、コロナ感染拡大がある程度収束が見えれば、来年度以降に、地域のひととの検討の場を設けたい。

住宅耐震改修補助は、全額払った後に還付される。県は平成30年に、申請者は補助分を引いて支払えるよう、代理受領制度を創設。この制度は改修促進につながると思う。阪神7市1町で未設置は本町を含め3自治体。制度は準備しておくべきでは。

「まちづくり部長」施工業者は補助金を受け取るのに時間がかかり、同意があるが、申請者にとって一定の効果があると考えるので、検討したい。



ごみ当番は大変

お知らせ

議会広報研究会に参加

8月19日、兵庫県民会館で県町議会議長会主催の議会広報研究会に、議会広報特別委員6人が参加した。講師の議会広報ファシリテーター越地真一郎氏から、議会広報紙の編集における留意点について講義を受けるとともに、いながわ議会だよりのクリニック指導を受けた。



クリニック指導の様子

議会だよりを「マチイロ」で配信します

町議会では、議会だよりをより手軽で簡単に閲覧いただけるよう、スマートフォンやタブレット端末で使える無料アプリ「マチイロ」による議会だより配信を開始します。ぜひご利用ください。

（アプリのダウンロードは無料で行えますが、通信費は利用者の負担となります）
ダウンロードは左のQRコードからできます。



町議会会派の結成並びに委員会委員の異動についてお知らせします。

会派の結成
民主猪名川

代表 丸山 純
井戸 真樹

委員会委員の異動
議会運営委員会

新たに丸山純議員が就任。

議会広報特別委員会

新たに井戸真樹議員が就任。



庁舎通路の明かり対応と手すり設置は

公共交通体系を再構築する計画策定は

質問 平成28年12月定例会

本庁舎と第2庁舎通路に照明となだらかなスロープに、高齢者や足の不自由な人のために手すりの設置は。

質問 平成30年3月定例会

公共交通を再構築していくプロセスにおいて、将来の地域づくりに向けた計画づくりへの着手は。

答弁

来庁者の安全確保に努めたい

手すりは、緊急車両の横断通行に支障がない部分で設置可能と考える。照明は、通路を含む必要な箇所へ増設し、来庁者の安全確保に努めたい。

答弁

計画づくりの必要性についても考えたい

地域交通の確保の視点から利用者の減少、運転手の確保、バス路線の維持などの課題整理がある。交通体系のあり方について地域公共交通会議の中で協議し、必要性についても考えたい。

現在

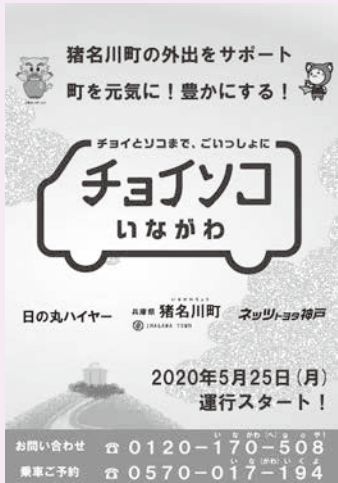
平成30年度に連絡通路の手すり及び照明を設置した。照明の電源は太陽光でまかない、夜間は人感センサーにより点灯する仕様となっている。また同時期に第2庁舎側の出入り口を自動ドアに変更したことによって、より来庁者に配慮した庁舎となった。



設置された手すりなど

現在

令和2年3月に『町地域公共交通ネットワーク見直し方針』を策定し、本年度から将来の公共交通ネットワークの実現に向けた地域公共交通基本計画の策定に着手している。また、デマンド交通チョイソコいながわの実証実験を実施するなど、持続可能な公共交通の検討を進めている。



チョイソコいながわのパンフレット

地域に元気を！

《わはは大島》代表 末松 早苗

私たち《わはは大島》は2015年、大島地区を元気にしたい！との思いで発足したママたちの集まりです。

代表的な活動は

①わはは小屋

地元で収穫された野菜などを使ったカレーの販売を通して、地域の方々の交流を楽しんでいます。また放課後の時間に合わせた駄菓子販売により子どもたちの買物体験も応援しています。活動は毎月第二水曜日午前11時から仁頂寺地区のわはは小屋で開催しています。

その他イベント出店や地域のカレンダー作成などを通じて地域活性化に頑張っています。現在コロナ禍の影響で活動ができない状況ですが、再開する際はお知らせしますので、ぜひ《わはは大島》でネット検索してみてください。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

②大島元気ツズ

大島小学校にて毎週月曜日の放課後、地域の方々にお手伝いして頂き、子どもたちの勉強や自由遊びのサポートをしています。

同時に小学生有志によ



わはは小屋（仁頂寺地内）

町内のインスタ映え



猪名川に生息するオヤニラミ（環境交流館）



そば今年は豊作（笹尾）



稲木（柏梨田）

みなさんも議会・委員会を傍聴しませんか

町議会では、身近な問題などを議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。

傍聴の手続きは簡単です。当日議会事務局で傍聴受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

（議場20人（新型コロナウイルス感染症対応のため10人に変更）、委員会室10人（同じく対応のため5人に変更））

12月定例会

△本会議の日程▽

12月4日（金） 第1日／議案審議

12月11日（金） 第2日／一般質問

12月15日（火） 第3日／議案審議

△常任委員会の日程▽

12月7日（月） 総務建設

12月8日（火） 生活文教

※いずれも午前10時から
※議事の都合により、また、新型コロナウイルス感染症の状況により、日程など変更することがあります。

会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬総合センターで閲覧できます。また、ホームページからもご覧になれます。

議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

発行 猪名川町議会
編集 議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1
TEL072-766-8710 FAX072-766-8882